平成三十年度　美夫君志会　八十周年記念大会　御案内

行事内容ご一覧の上、同封のはがきで（懇親会費は同封の郵便振替用紙にて）六月十六日㈯までに、お申し込み下さい。

一、特別講演会

六月三十日㈯　午後一時三十分～午後五時十分
中京大学【図書館・学術棟（一号館）三階　清明ホール】

開会の辞・学会挨拶　美夫君志会会長　菊川恵三
挨　拶　中京大学学長　安村仁志
万葉の夢歌とその展開　美夫君志会会長　和歌山大学　菊川恵三
万葉集の「仮名」　萬葉学会代表　関西大学　乾善彦
「好去好来歌」の性格　上代文学会代表理事　東洋大学　菊地義裕

二、懇親会

六月三十日㈯　午後六時～午後八時
名古屋観光ホテル　桂の間（名古屋市中区錦一―一九―三〇　電話〈〇五二〉―二三一―七七一一）（地下鉄「伏見」⑨番出口）
会費：七〇〇〇円前納

三、研究発表会

七月一日㈰　午前九時三十分～午後四時三十分
中京大学【図書館・学術棟（一号館）三階　一三三教室】

〔午前の部〕

麻績王の歌
―『万葉集』巻一　23 24番歌―　小林宗治

木簡における上代特殊仮名遣いの「違例」について　奈良女子大学（大学院院生）　軽部利恵

「紅の赤裳」という表現について　奈良大学　上野誠

〔午後の部〕

遣新羅使人と古挽歌の誦詠
―行旅の歌と歌の場をめぐって―　奈良県立万葉文化館研究員　大谷歩

巻七、詠物部内の展開
―「柿本朝臣人麻呂之歌集」の位置を中心に―　白百合女子大学　山崎健太

〈萬葉表記論〉小攷
―「メディア文藝」研究序説―　東海大学　志水義夫

万葉集巻二十の性格
―「家持」と「移りゆく時」と―　近畿大学　村瀬憲夫

閉会の辞　大会担当理事　竹尾利夫

――。――。――。